

本市の女性委員等登用の推進における現状と課題

1 現状

(1) 常設している附属機関、懇談会の女性比率（単位 人）（比率 %）

	附属機関①				懇談会②				計（①+②）			
	総数	男性	女性	女性比率	総数	男性	女性	女性比率	総数	男性	女性	女性比率
H31.4.1	825	601	224	27.2	288	224	64	22.2	1,113	825	288	25.9
R2.4.1	838	618	220	26.3	292	225	67	22.9	1,130	843	287	25.4
R3.4.1	852	632	220	25.8	330	256	74	22.4	1,182	888	294	24.9
R4.4.1	869	626	243	28.0	341	243	98	28.7	1,210	869	341	28.2
R5.4.1	911	649	262	28.8	371	265	106	28.6	1,282	914	368	28.7

(2) (1)のうち、公募の女性比率（単位 人）（比率 %）

	附属機関①				懇談会②				計（①+②）			
	総数	男性	女性	女性比率	総数	男性	女性	女性比率	総数	男性	女性	女性比率
H31.4.1	79	44	35	44.3	29	14	15	51.7	108	58	50	46.3
※R2.4.1	76	45	31	40.8	39	24	15	38.5	115	69	46	40.0
R3.4.1	81	47	34	42.0	48	28	20	41.7	129	75	54	41.9
R4.4.1	82	45	37	45.1	52	21	31	59.6	134	66	68	49.3
R5.4.1	91	49	42	46.2	52	22	30	57.7	143	71	72	50.3

※R2.4.1 公募委員の兼任制限を緩和

緩和前 他の附属機関等の委員に在職していないこと。

緩和後 附属機関、懇談会を合わせて3つまで兼任できる。

2 女性委員割合の目標値

(1) 第2次あさひかわ男女共同参画基本計画

市の附属機関等における女性委員の割合 目標値36%（令和12年度）

(2) 附属機関の委員選任マニュアル（庁内事務取扱）

女性の登用を積極的に推進し、女性委員の割合が委員総数の50%となるよう努めること。

	目標値①	現状②	達成まで（①-②）
女性比率	36%	28.7%	7.3%
※人数換算	462人	368人	95人

3 事務局が考える課題

(1) 推薦を依頼した団体から女性委員の推薦が得られない。

要因① 附属機関等の性質により団体に属する男女比に偏りがある。

（土木、建築などは男性が多く、保健、福祉、子育てなどは女性が多い。）

要因② 推薦元団体が有職者を選出しなければならないと認識している可能性がある。

(2) 附属機関等の委員を一元管理する課（女性活躍推進課）による調整

委員選任の際、委員の男女比について担当課と調整していない。

(3) 子育て世帯が参加しやすい会議環境の整備

育児で会議に参加できない方が会議に参加しやすい環境が整備されていない。

(4) 事務局（市職員）に女性委員登用を意識付けする必要性

女性委員等登用の意識を一層高めなければならない。